

伊奈町新庁舎建設特別委員会

令和7年2月26日（水曜日）

1. 招集年月日

令和7年2月26日(水)

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会 午後 3時14分

休憩 午後 3時24分

再開 午後 3時24分

休憩 午後 4時15分

再開 午後 4時16分

休憩 午後 4時19分

再開 午後 4時19分

◎閉会 午後 4時21分

4. 出席委員名

委員長 上野尚徳

副委員長 青木久男

委員 富井篤弥、仲島雄大、木俣美千代、高橋まゆみ、栗原恵子、藤原義春、五味雅美

議長 佐藤弘一

議員 川内雅人、武藤倫雄、山野智彦、大野興一、戸張光枝、大沢淳

5. 欠席委員氏名

なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 森田範仁 局長補佐 沼田美由紀

7. 説明のため出席した者の職・氏名

町長 大島 清

副町長 秋葉 宏和

企画総務統括監 秋山雄一、都市建設統括監 中本雅博、教育次長 小林薫子、企画課長 澤田勝、企画課主幹 猪俣範綱、DX推進・新庁舎整備室長 瀬口悦史、DX推進・新庁舎整備室主幹 佐藤研吾

開会 午後 3時14分

○上野尚徳委員長 本日は本会議終了後、大変お疲れの方もいらっしゃると思いますけれども、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

今回も重要な審議ですので、慎重審議のほどをよろしくお願いいたします。

ただいまから新庁舎建設特別委員会を開会いたします。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨、申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 ご異議なしと認め、許可することに決定いたします。

それでは、議事に入ります。

初めに、進捗状況について、執行部よりお願いします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 D X推進・新庁舎整備室の瀬口でございます。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。着座にて大変失礼いたします。

それでは、次第に沿いまして、現在の新庁舎整備に関する進捗状況等につきまして、ご報告、ご説明を申し上げます。

初めに、次第2、議事(1)進捗状況についてと、(2)全体スケジュールについてでございますが、一括でご報告させていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

○上野尚徳委員長 お願いします。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 それでは、資料1、進捗状況について、こちらをご覧ください。

進捗状況の表でございますが、グレーの網かけ部分は前々回、11月28日開催の新庁舎建設特別委員会以降の既に実施済みのものでございます。網かけのない部分につきましては、これから行う予定のものになっております。

進捗状況の部分のご説明でございますが、定例的な会議以外といたしましては、令和6年12月7日には、第2回町民ワークショップ「伊奈町の魅力や歴史・文化、地域の魅力を発信できる空間を考えよう」、こちらをテーマに、17名に参加いただきました形で実施をいたしました。

令和6年12月19日には、図書館と複合施設である大宮区役所の視察を、当室及び生涯学習

課と設計施工事業者等で実施いたしました。

令和7年1月28日には、令和6年5月に新庁舎に移転した中野区の実例紹介のセミナーに当町職員が参加をいたしました。

以降、令和6年度内での会議等の予定及び今後の事業予定でございます。

大きく変更はございませんので、説明は省略とさせていただきたいと存じます。

このほかにも、随時必要に応じて、各種会議を開催する予定でございます。

続きまして、次第2、議事(2)全体スケジュールについてでございます。

資料2の全体スケジュール、こちらをご覧ください。

現時点での本事業の全体スケジュールとなっております。今後の事業予定を図示したものでございます。準備工事の開始時期が、本年4月からと変更となっております。それ以外につきましては、前回にお示ししたスケジュールと変更はございませんので、説明は今回省略とさせていただきたいと存じます。

報告は以上でございます。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

ただいまの報告について質問はございませんか。

五味委員。

○五味雅美委員 2点ほど。大宮区役所視察と、それから自治体職員向けセミナー、参加されて、簡単でいいんですけども、何か得るものがあったかどうか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 まず、大宮区役所の視察なんですけれども、大宮区役所の職員の方にご協力いただきまして、午前、午後、3時間ぐらいお時間を頂戴しまして、バックヤードの使い方とか、ふだん来庁しただけではなかなか見られないようなレイアウトですね、そういったものとかをお聞かせいただいた部分と、あとこういう部分はこうしたほうがよかったなみたいな、少し失敗談というか、経験談みたいなのか、ここはすごくよかったねみたいな、そういうところのコメントをいただいたりとか。

あと、図書館の部分につきましても、複合化することによって、にぎわいの創出であるとか、また大宮の図書館につきましても、図書館は静粛性を求められている部分があるかと思うんですが、大宮区役所の図書館につきましても、そこについてはあまり、常に静かでないといけないような空間を目指していないということで、逆に図書館内で会話をしていても、そこについて職員が、うるさくなければ、そこについては特にコメントしていない、

逆ににぎわいの一部と考えていると、それについて、特に大きな苦情とかも来ていないようなお話を聞かせていただきまして、図書館の新しい在り方みたいな部分も教えていただけたような、そういった部分が特に参考になったような部分でございます。

続きまして、中野区のセミナーなんですけど、こちらは東京にお伺いさせていただいたんですけど、4部構成だったんですけども、最初の基調講演の中で、中野区長の講演がございまして、中野区につきましては、徹底的なペーパーレス化をやっておりまして、あとフリーアドレス化ですね、職員がどこ座ってもいいみたいな部分も考えて造られていると。

あと、部長級の席が、決まった席がなくて、あと部長室という部長だけを集めた部屋がございまして、部長間の意思の疎通というんですかね、それが離れたところにいるわけじゃなくて、朝行くと、そこに全部長が集まっていて、情報交換をして、各自分たちの今日の仕事をやりやすいようなところに分かれていくこともできるという部分で、何か情報の共有化がすごくしやすいというような話がありました。そこはすごく斬新とは思いますが、そういう部分で区長が音頭を取ってやられていたというお話を伺ったのが、すごく参考になった部分でございます。

その後、実際に職員がどう働いているかにつきまして、新庁舎の設計から10年以上携わっていた職員の方が講師となって、ペーパーレスの普及に向けた、トップダウンというぐらいのもう徹底した形でやはりしないと、文書量は減らせない。あと、タブレット等の活用方法とか、そういった部分の考え方ですね。あと、職員に対してのアクセスの仕方というか、アプローチの仕方みたいな部分も、実体験に基づいて話していただけた部分もございましたので、そういった部分では大変参考になった部分でございます。

以上です。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

藤原委員。

○藤原義春委員 今の宮区役所と自治体職員向けセミナーで、議場に関する事で何かこういうのがあったというのがあれば、教えていただきたい。もし、何もなければそれでいいですけれども。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 今回の視察とセミナーに参加した部分につきまして、議場については特にございませでした。

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

○藤原義春委員 はい。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 昨年12月12日の分科会開催で、（図書館）というふうになっております。

その開催された内容をお願いいたします。

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 3時24分

再開 午後 3時24分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 分科会の開催内容なんですけれども、全体のスケジュールですね、今後図書館を設計に落とし込んでいく、どういう図書館をつくっていくかということに関しまして、議会にお問合せしているような段階1とか、段階2とか、そういった形を踏まえて、これからのどういうことを決めていく、例えば図書館のゾーニングであるとか、図書館のセキュリティーについて、あと書架、本棚のレイアウトとか、そういうのを今後決めていきますよというところと、スケジュールを確認したという部分が主なものになっております。

そのほかに、ヒアリング、今、図書館の指定管理をやっている株式会社図書館流通センターと、暫定の図面を見ながら、こういったところは、こうレイアウトしたほうがいいんじゃないですかみたいなヒアリングをやったんですけれども、それを仮の図面に落としたという部分についての確認とか、そういった部分をやっております。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 分かりました。分科会というからには、何かそちらを詳しいとは言いませんけれども、専門とするに近い識見が得られるような開催になっておられるんでしょうか。人員構成をお願いいたします。

○上野尚徳委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 分科会の参加構成なんですけれども、事務局側は我々

事務局と、図書館を所管しております生涯学習課。必要に応じて、現指定管理の株式会社図書館流通センターも内容によって来ていただいたり、そういう場合もあります。株式会社図書館流通センターの担当の方、あと設計側の株式会社佐藤総合計画と、その協力コンサルというか、フルライトスペース株式会社という会社がございまして、そこが図書館運営のコンサルティングとか、もともと図書館の館長をやっていた方がその会社を立ち上げたりとかしている部分がございます、いろいろな今の図書館の在り方とか、そういった部分をよく精通している方が、オブザーバーというか、ご意見をいただけるような立場で入っていただいたりとか、そういったのが主なメンバーになっております。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 使い勝手のいい新庁舎ということで、バリアフリーの観点とかもいろいろとあると思いますけれども、本家本元の所管である教育委員会等の関与というのは、今のところないということよろしいですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 分科会とか、あと1対1で、教育委員会の中では生涯学習課とはいろいろ情報交換とか意見いただいたり、意思決定の部分で協力してやっております。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 すみません。教育委員会の生涯学習課という話だったんですね。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 はい、そうです。

○青木久男副委員長 分かりました、最初のほうね。私、勘違いいたしまして、いつ出てくるのかなど。分かりました。

以上です。

○上野尚徳委員長 ほかに質問ありますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

発言がございませんので、進捗状況と全体スケジュールについてはよろしいでしょうか。

[「はい」と言う人あり]

○上野尚徳委員長 次に、新庁舎整備に関する議会エリアの検討事項について、執行部よりお願いいたします。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 続きまして、次第2、議事(3)ですね、新庁舎整備に関する議会エリアの検討事項、こちらについてでございます。

資料3ページをご覧ください。

基本設計から実施設計に係る設計スケジュールでございます。表の中の下段の青い囲みの欄、そちらをご覧ください。

今回は、段階の②となっております。今回の検討内容でございますが、初めに、前回のところで頂戴しました段階①でいただいたご意見ですね、こちらを反映させていただいたもの、図面を報告させていただきます。

次に、検討事項といたしまして、1つ目が、議会事務局の別案について、2つ目が、議場の家具方式の確認でございます。

順を追って説明をさせていただきます。

資料4ページをご覧ください。

左下の欄のところをご覧くださいますと、段階①からの反映事項という、紫というか、紺色の文字があるんですけども、そちらをご覧ください。

1から4項目がございます。初めに、1、発言台につきまして、1は議場内部の席配置を反映しましたということなんです、発言台につきまして、議員側と執行部側の2つ、対面とさせていただいております。それから、議員の席につきまして、2列の配列なんですけれども、顔が見やすいように少しずらした形にレイアウトさせていただいております。

また、家具は移動式ということでございますので、お話がありました英国式、イギリス国会のような、議長から見て90度の角度で議員と執行部が並ぶようなイメージをつけていただくために、左側の欄外ですね、枠のところの外に英国式イメージレイアウトと表示させていただいております。一旦は通常どおりの形で図面は作られていただきますが、将来的にこういうことも可能ですというイメージを委員に持っていただくために、仮のレイアウトの配置ですね、こちらをさせていただいております。

次に、2番目です。傍聴席と議員席の間に手すり、柵ですね。あと、避難扉、こちらを設置させていただく計画でございます。表の左の先ほどの英国式レイアウトのイメージの上のところですね、それは断面でイメージの図面を作らせていただいております。

傍聴席は、議員席の床から30センチ上げてあります。少し高さを出して、傍聴席から見やすいような30センチの高さでございます。傍聴席、2列を想定しておりますので、2列目は、さらに視界確保の観点から、10センチ床を上げてあります。車椅子席は、左下の2つの四角

が並んでいるところ、そこを想定しております。傍聴席の段差につきましては、視界確保の観点もございまして、こちらについては固定式と想定をさせていただいております。

次に、3番目、議会事務局と正副議長室を隣接する計画としましたということなのですが、こちらにつきましては、図面をご覧くださいますと、正副議長室を、今までのところから議場側に移させていただきまして、議会事務局とは廊下を挟んで近接するような配置とさせていただいております。

続きまして、トイレにつきましてでございますが、男子用トイレの小便器を、こちらを1台増やさせていただいております。多目的トイレを男女の中央に配置させていただきまして、男女のトイレの入り口を分けた形にさせていただいております。

以上の4点、こちらを図面に反映させていただきました。

このほかといたしまして、議会事務局の室内において、現状のような打合せスペースですね、そちらを確保するために、議員更衣室、男女別のあるんですけども、そちらを議員控室の東側に移したのを、表の右上の検討1というところなのですが、そちらに検討案ということで作成をさせていただきました。こちらにつきましては、検討1といたしまして、議会事務局の配置ですね、そちらと、あと更衣室の配置を別案として作成しましたので、どちらがよろしいのかを委員の皆様にお伺いしたいものでございます。

続きまして、資料5ページ、こちらをご覧ください。

○上野尚徳委員長 いいですか、少し確認です。

5ページに行く前になんですけども、今回、今説明いただいた段階①からの反映事項に関しては、今日決定する内容でしょうか。次の5ページに関しては、今日説明していただいて、次回というようなことだと思うんですが。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 反映した図面のこちらでよろしいかという部分につきましては、検討1、要するに議会事務局のレイアウトの部分を含めて、一括でご回答いただければと思いますので、今日ではなくて、次会に、まだ設定いただけていないですけども、次会のご回答をいただくところで、改めて一緒にご報告いただければと。

○上野尚徳委員長 大丈夫です。分かりました。

それでは、続けてください。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 5ページの説明をさせていただきます。

先ほど、検討1が議会事務局の選択をお願いしているところでしたが、続きまし

て、検討2ということで、議場の家具方式の確認でございます。こちら、AからFまで検討いただきたいんですが、この写真をつけてお示しさせていただいていますが、この写真そのもののものの家具を入れるということではなくて、今回は仕様の決定ということにお願いします。段階3のところ、今回検討いただいた内容を基に、この家具を入れていきますというふうな部分はその後決めますので、今はどういう家具を入れたらいいかという仕様の決定をお願いしたいものでございます。

初めに、A、議長と事務局長の机の天板、正面板の段差について、こちらでございます。2案お示しさせていただくんですが、①は、今の既存と同様、同じしつらえで、議長と事務局長の机の天板の位置に段差がある。議長が1段高いというような構成になっています。正面板の議長の部分が少し前に張り出していて、少し議長の特別感というか、そういう部分を特に示したような形で段差をつけているものでございます。

もう一つが、②ですが、こちらは逆に段差がないパターンということで、議長と事務局長の天板がフラットになっております。こちらにつきましては、議長と事務局長の目線が一緒という形になりますし、あとの天板の部分も、ぼこっと前に出したり等はしていない、フラットなものとして想定させていただいております。

こちらのどちらかということで、一旦選択をいただきたい部分でございます。

続きまして、資料6ページ、ご覧ください。

こちら、Bということで、議長、事務局長の机の段、今度は床の段差の部分になります。選択式でお願いしたい部分でございます。前のAの質問で、①段差ありを選択した場合は、Bの1の設問にお答えいただきたいんですけども、議長と事務局長の机の高さを変えると、当然椅子の部分、座面の位置も変わってきます。そうすると、ひな壇のような、床に段差をつけないと、議長の部分の椅子が大変座りづらくなってくる可能性がありますので、段差を床に想定しなくてはいけないという部分になります。こちらが、フラットな床を想定しているという部分で、移動可能なひな壇を設置という部分が①になります。

②の部分は、そうはいつでも、やはり移動式というよりは、床はちゃんと固定がいいんじゃないかという部分もあるかと思いましたので、選択として、こちらをお示しさせていただいております。

参考としまして、椅子なんですけれども、床が固定ならば、固定式の今と同じ、後ろにスライドするようなタイプの椅子の選択もできるかとは思っています。通常、フラットで想定しますと、やはりキャスター付きの今お使いの椅子が使いやすいのかなというのもございますの

で、そちらは机に合わせた形、基本キャスター付きかとは思いますが、どちらかを選択できるような部分もあるのかなと思いますが、今回は机と床の部分のお話をお伺いしたいところでございます。

続きまして、Bの2のところでございますが、前の質問Aで、段差なしのフラットな机を選択した場合には、①が議長と事務局長の机の下に、1段上げるひな壇を置かないのが①です。そのまま床に机を置いたパターンと、②が、そうはいつでも、やはり議長、1段上げたいという部分もあるかと思しますので、移動可能なひな壇ですね、こちらを設置するという選択でございます。

こちらにつきましては、椅子につきましては、議長はハイバックが少し高いタイプで、事務局長は少し低いタイプで、議長の特別のところを出したいとは考えておりますので、基本的にはキャスタータイプかなと考えておりますので、参考でつけております。

続きまして、7ページでございます。

議員、執行部の机について、こちらでございます。こちらも2点、ご説明させていただきます。

①が、折り畳み不可の1席ごとのしつらえの連結ができるものになっております。机のレイアウトは、2・2にするとか、多分4連にするとか、そういう選択は今後いろいろ考えられるんですが、まずは折り畳みができないものとして想定しております。

続いて、2番目のところが、今後は逆に折り畳み式の机、こういったものを採用しているところもでございます。折り畳んで、小スペースで片づけることができるような折り畳み式の机でございます。

続いて、D、発言台でございます。こちらにつきましては、3点ございまして、①がノーマル、普通に演台のようなものですね。普通の1人立ってやっていただくような演台タイプのもの。2番目が、袖机がついているもの。3番目が、台の高さが可動式のもので、そういったもので、一応3点、こちら、どれかをお選びいただきたいというところでございます。

続きまして、8ページですね。

今度は、家具の机の色でございます。こちらも3点、①が淡い色のもの、2番目が濃い色のもの、3番目がツートーンですね、枠と天板とかを少し色を変えてというものもございまして、この3点、どれかをお選びいただきたいというふうになっております。

次に、Fの傍聴席でございます。こちらにつきましても、3点、①が、今の傍聴席と一緒に

です。映画館のような形の座面が跳ね上がるタイプの固定式の椅子でございます。2番目は、座面ももう固定です。跳ね上がることがない、椅子が座る状況に既になっているものの固定式のタイプ、3番目が、椅子自体、折り畳みで、固定式ではなくて片せる折り畳みタイプ、こちらの3点でございます。

ご説明させていただきました今回の検討2の事項につきまして、次の9ページ以降に回答様式を作成させていただいております。ご検討の上、議会として取りまとめたご回答をいただき、設計に反映させていただきたいと存じます。

なお、令和7年度実施予定の、今年度、予算で計上させていただいておりますが、新年度整備の移転計画策定業務というものを、予算が通ればやらせていただきたいんですけども、費用圧縮やリサイクルの観点から、全庁的な、議会だけではなくて、我々のところも含めまして、全庁的な家具、什器の再利用等につきましても検討を進めていく予定ではございます。

以上でございます。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

ただいま説明していただきました段階1からの反映事項と、議長等の机関係、家具関係なんですけれども、本委員会で回答する事案にはなるんですけれども、今回はまず説明を伺って、また改めて回答するというにしたいと思います。

それで、お諮りするんですけども、3月12日、一般質問3日目の終了後に本委員会を改めて開催して、回答したいと思います。それまでに、会派の意見を確認していただき、次会開催日に議会としての意見をまとめたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 よろしいということですので、3月12日の一般質問3日目の終了後に改めて開催して、決めていきたいと思います。

ただいまの説明について、質問ある委員、いらっしゃいますでしょうか。

木俣委員。

○木俣美千代委員 机の色ってありましたけれども、この床の色が何になるかによって、色も変わるのかなと思うんですけども。暗い色に暗いのだと、少し暗いかなと思いますし。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 そうですね、おっしゃるとおりだと思ひまして、全体としての、もしかしたら壁も含めてという部分もあるかもしれませんよね。全体の雰囲気、ある程度、調和については、こちらのデザイナーが、例えばぶつかる色とか、コントラスト

が強すぎるとちかちかしちゃうとか、そういった部分については配慮した形になりますので、まず机の色を選んでいただくと、その中から床が、それにふさわしい床の色の選定になってくるかと思っておりますので、今回、机の色を基準に全体を決めていきたいと、そういうような趣旨でございます。

○木俣美千代委員 分かりました。

○上野尚徳委員長 すみません、今、先に木俣委員に質問していただいたんですけども、申し訳ないです。少し分かりづらくなるので、先に段階1からの反映事項について、要はレイアウトだとかトイレの話だとか、そういう説明がありましたので、先に順を追ってやらせていただきたいなと思います。

段階1からの反映事項という部分、レイアウトだとかトイレの数、また事務局の別案等について、このあたりに関しまして質疑がある委員、いらっしゃいますでしょうか。

藤原委員。

○藤原義春委員 少し分からないのでお伺いするんですけども、4ページですね、これ、図面、現行案というのがあって、英国式レイアウトイメージがあるんですけども、説明だと、この現行案でも英国式レイアウトイメージができますよということによろしかったですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 現行案がベースなんですけれども、イメージとして図面でお伝えしているの、将来的にこういう議場のレイアウトも変更できますし、そうした場合って上から見たらどうなんだろうというところを、イメージ、委員につけていただきたいなという部分で、1つ図面を追加させていただいている部分でございます。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 分かりました。

あと、それと、これは私も賛成なんですけれども、傍聴席と議員席との断面イメージという、これは固定ですか、この考えは。これも選ぶ云々があるんですか。

英国式レイアウトイメージの上です。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 傍聴席の部分につきましては、議員のレイアウトの影響はほぼ受けない形で、この方式で、床に段差もあつたりという部分もございまして、このままでいかせていただきたいということで。

○藤原義春委員 こうなるということですね。

○上野尚徳委員長 議席がある議場のみがフラットに、フレキシブルになって、傍聴席に関しては固定式で1段つくよという認識です。

藤原委員。

○藤原義春委員 現行案のところで、これ、現行案の随分下のところが議会事務局だということですよ、これ。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 現行案で赤く、赤の白文字の現行案の下ですね。その窓口と書いてある、その部分のエリアが議会事務局になりますので、大きくはその部分を選択が、右上の検討1というところの図面、ここと現行案という部分につきまして、どちらがよろしいかという部分で委員のご意見を伺えればと思います。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 ロッカーとかは、これはどれに当たるんですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 現行案に関しましては、議会事務局の下側に男女別で。

○藤原義春委員 これね。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 はい。こちらが議員控室。大分離れちゃっているんですけども、線が引いてあるんですけども、そこが男女別でまずあるんですけども。

○藤原義春委員 議会事務局の下に書いてある2部屋がロッカー室ということですね。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 はい。なんです、検討1は、現行の議会が使っている控室のような形で、あまり着替える機会がないという部分もいただきましたので、コートとか、そういうものが置けるようなロッカーが置いてあって、男女共用の今と同じような控室ですね。こちらをご用意させていただいて、その分、合理化したことによって、議会事務局のスペースを大きくしていただいているという部分になっております。

もし、お着替えするような機会があるときは、例えばほかの相談室等をご利用いただくとか、そういう工夫、運用の部分でお願いできればなと考えております。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 分かりました。ありがとうございました。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

五味委員。

○五味雅美委員 検討の図書室はどこに移るんですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 すみません。文字が抜けちゃっているんですけども、
図書室につきましては、そのまま変わりません。

○五味雅美委員 あるわけですね。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

次会のときに、この現行案がいいか、検討案がいいか、決めていただくこととなりますので、よろしくお願ひいたします。

決めるのは、ここ、4ページに関しては、この現行案と、この検討1ということによろしいでしょうか。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 その部分で、どっちかで決めていただきたいです。

それ以外のところは、今の案でよろしいかという部分も含めて、回答用紙は作ります。

○上野尚徳委員長 はい。じゃ、そのような形で、12日に最終的に決めますので、お願ひいたします。

続いて、5ページ以降、8ページまでありますが、まず基準となる部分が5ページの天板と正面板の段差についてだと思ふんですけども、説明が分かったかな、どうなのかなというところもあるんですけども、これに関しまして質問ありますか。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 1の場合は、この段差を置くということなんですけれども、その場合、キャスターがついている椅子だと。

〔「天板」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 ここの段、今。

○高橋まゆみ委員 ごめんなさい、いいですか。

その段差がある台にした場合は、椅子の高さの関係で、下に段差のあるものを置くということですね。そうした場合、キャスターのある椅子を置いた場合、危険なことはないでしょうか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 やはり、その辺はこちらも考慮したんですけども、移動式のひな壇の場合は、その段の一応枠を作って、がくつと引っかかるようにというよう

な構造を考えています。

固定式の場合も結局そういう危険性があるので、そこについてはしっかり、キャスター付きの椅子を選んだ場合については、転落防止措置はしっかり取る形では作っていきます。

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

ここについては、ニュアンスも含めて分かりますかね。

[「はい」と言う人あり]

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

次にいきます。

議長と事務局長の机の天板、正面板の段差について、Bの議長、事務局長の机の段について、こちらに関して質問がある委員、いらっしゃいますでしょうか。

藤原委員。

○藤原義春委員 これは、Bの1の①と②を比較したとき、②では、床の段差があって、机の高さも段差があるということによろしいですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 まず、段差がある机を選んでいただきますと、椅子が同じ高さですと、議長のところが机が高くなっちゃいますので、そのためには床を上げてあげないと、すごく使いづらくなってしまいます。その床の上げ方の選択ということで、固定式なのか、移動式なのかという部分になります。

基本、床がフラットということになっていただいておりますが、使い勝手を考えると、やはり固定式という選択もあってはいいのではないかという部分ですね。今と同じような形で、床も、この議長のエリアのところだけ段差をつけるという部分で、今ご提案させていただいております。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 ①だと、床は移動できるわけですね。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 床がフラットを優先とさせていただくならば、段も移動式で、片づけられるという部分になります。

○藤原義春委員 それが、①ということ。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 はい。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 こっちの②だと、この段差は動かない。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 そのとおりでございます。

○藤原義春委員 こっちは固定しちゃうわけですね。すみません、大丈夫です。

○上野尚徳委員長 ①は、同じ段でも移動できますよと。②になると、もう本来フラットで、議場全体をフラットと先ほど申し上げましたけれども、そこに関しては固定式になるので、机が残る形で、それ以外のところがフラットで、これに関しては持ち運び、移動ができないよというようなことになります。

五味委員。

○五味雅美委員 椅子もどっちかを選ぶということですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 椅子の選択は、現時点では基本的にはキャスターでお願いすることになると思います。ただ、床が固定式の場合につきましては、動かさないで、転落防止の柵をつけるという部分もありますし、選択として固定式という部分も、この部分はあるのかなと。椅子を片づける必要が、床の段差を選択した場合については、椅子を片づける必要性が少し下がるのかなという部分もございますので、安全性を配慮すると、固定式という選択もあるのかなと思いますが、現時点では、机の部分だけをお選びいただければというところでございます。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。大丈夫であれば、次のところに移ります。

施行部の机について、質問ある方、いらっしゃいますか。

五味委員。

○五味雅美委員 下の③なんですが、車椅子対応と書いてあるんですけども、これ、発言者の下に……

○上野尚徳委員長 ごめんなさい。

CとDを一遍にいきます。

続けてください。

○五味雅美委員 いいですか。

Dの発言台ですね。③で車椅子対応と書いてあるんですけども、発言者のところに、1

段台がありますよね。これはどうなんでしょう、車椅子対応で。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちら、台が見えていますね、確かに。なんですけれども、ちょうどサンプルの画像に台がついちやっていたもので、ここはもともと想定していないので、床です。床のところに演台があって、その高さが可動式という部分なので、床はあくまで床のみになるので、1段ここに上げる床を今のところは想定していません。

○上野尚徳委員長 五味委員。

○五味雅美委員 じゃ、足元の台はないという考えで、これ、机の高さが変わるんですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 そのとおりでございます。

○上野尚徳委員長 ほかに。

藤原委員。

○藤原義春委員 まず、Cなんですけれども、私、これ、議員、執行部のは、議員の側からすると、やっぱり今の議場はある程度重みがあるじゃないですか。だから、やっぱりこの①のこげ茶色のもので、机の横の部分というのは、ある程度、何人分ぐらいあるという感じでしょうかね、広さは。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 1人分の机を何個かつけられる。

○藤原義春委員 あくまでもこれ、でも、広めの1人分ということで、ゆったり型ですよ、これね。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 そうですね。通常の1人椅子が入ってというような想定なので、これはまた、サイズ感についてはこの後、第3段階で具体的な何センチとかというお話はさせていただけるんですけども、今、仕様としては、1人の固定式の片づけられない机をやるか、それとも折り畳み式のにするかというところだけの部分をお聞きしたいところでございます。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 別のDなんですけれども、②については、これは質問者の質問するときは立って質問して、質問が終わったら、この椅子に座ったらどうかという意味で置いてあるわけですね。よろしいですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 運用の仕方もあるかと思うんですが、発言時は、右の立ってやるほうに、右の台にやっていただきまして、執行部側が答弁しているときは、左側の袖机で座って待機してもらおうというような運用が想定されるかと思います。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 便利ということで、いろいろ考えた上なんだということが、②に関しては分かりました。ありがとうございます。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。

それでは、次の机の色について、傍聴席については別にしようと思います。机の色について、質問がありますが。

先ほど、木俣委員からはいただきましたが、ほかに。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。

傍聴席について、何か質問がある人、いらっしゃいますか。

富井委員。

○富井篤弥委員 1点だけ、聞き漏らしていたら申し訳ないんですけども、傍聴席について、③折り畳みタイプというのは、これは伊奈町議会の新庁舎では、先ほどの4ページのこれで、固定タイプというのを今聞いたような気がしたんですけども、それはどのような感じなんでしょうか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 すみません。固定というのは、床の部分が固定式の床という意味で私言っちゃって、すみません、少しくまにかみ合わなかった部分があったかと思うんですけども、椅子としては、選択としては片づけられる椅子というのものもあるかと思えますので、基本、傍聴席はどうしても形が細長いので、多目的利用はなかなか考えづらいかなというところではあるんですけども、選択としては、固定のものと、椅子を取り外せるものという部分で案として出させていただいております。

○上野尚徳委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 では、一応③も選べるということでよろしいでしょうか。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 はい。

○富井篤弥委員 ありがとうございます。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

発言がございませんので、新庁舎整備に関する議会エリアの検討事項については以上にした
たいと思います。

次に、基本設計平面図について、執行部よりお願いいたします。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 続きまして、次第2、議事(4)基本設計平面図の(案)
でございます。

11ページ、ご覧いただきたいと思います。

現在、議会フロア以外の各フロアにつきまして、いろいろな検討を進めた結果の図案となっ
ております。初めに、敷地平面図ですね、こちらをご覧いただきまして、主なご説明なん
ですけども、西側ですね、こちらに車両の出入口を設置いたしております。駐車場内は、安
全面を考慮し、基本的に一方通行を想定しています、循環バスや公用バス、大型の車もご
ざいますので、駐車場の右下の辺りに車寄せエリアというものをつくる予定となっております。

続いて、12ページですね。1枚めくってご覧ください。

1階になります。メインエントランスでございますが、東側の中央でございます。東側か
らも入れます。そのエントランスの風除口、北側からも入れるという2方面の入り口となっ
ております。

エントランスは、もう一個、サブエントランスがございます。南西の角、ウエルシアの交
差点の角側にも、もう一つエントランスをつくる予定でございます。

そのほか、L字型に窓口配置しまして、住民利用が多い各課を配置する予定でございます。
課の配置につきましては、これからの検討ということになります。ただ、住民課とか保険医
療、社会福祉、いきいき、子育て、健康増進、税、収税、会計といった、今1階にある課を
想定しております。

次に、資料13ページをご覧ください。

2階になります。このフロアはおおむね図書館のエリアとなっております。図の右上の部
分につきましては、我々職員の休憩室や、図書館の職員も含めてです。休憩室、更衣室のバ
ックヤードとなっております。

図書館部分につきましては、書棚や机の配置につきましては、仮配置、現時点でのデザインとなっていて、過去に開催した町民ワークショップですとか、これからまた開催します図書館分科会とか、そういった部分で意見をいただく場がありますので、その中でしっかりとご意見を頂戴しまして、コンセプトとか運用方針、こちらを現在検討中でございます。

次に、資料14ページ、3階でございます。

東側に教育委員会、右上には教育長室がございます。北側のエリアに町長部局ですね。左上に、町長室、公室、副町長室というような配置、南側には会議室というような大まかなレイアウトでございます。

説明は以上でございます。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

ここで、1回、皆さんにお諮りするんですけども、この内容、質問を受けようかなとも思っていたんですけども、初見ということもありますので、今日質問をするのか、12日に改めてやるのか、その辺、ご意見があれば、伺えればと思います。

今日、やりますか。今日、質問しますか。12日にしますか。

栗原委員。

○栗原恵子委員 会派に持ち帰りたいので、12日がいいかなと私は思うんですが。

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

それでは、会派に持ち帰って、議会で使うスペースですので、多くの意見を吸収した上で決定したいと思っておりますので、12日に質問はさせていただきたいと思っております。

次のその他に移ります。

施行部から連絡事項ございますでしょうか。

D X 推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X 推進・新庁舎整備室長 検討事項1、2がございました。あと、議会のフロアの今まで段階1の部分、いただいた部分の反映したのはこれでよろしいかという、承認をいただく部分についての回答様式、こちらを作成いたしまして、議会事務局に投げますので、それからLINE WORKSですかね、何かいろいろそういったものを使って、議員に展開していただいて、また12日のところでいろいろ検討してご回答いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

○上野尚徳委員長 委員の皆様から、何かありますでしょうか。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 今のこのアンケートは、議員個人にということで考えているの。それとも、会派まとめろと。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 最終的に、議会のご意見としていただければと思っておりますので、全議員の意見なのか、それとも全会派を代表して、今回の新庁舎建設特別委員会ございますので、そちらの部分につきましては、委員でお決めいただければと思います。議会としてのお答えをいただければと思っておりますので。

○青木久男副委員長 我々に出されたって、しょうがないよな、これ。

○上野尚徳委員長 その使い方は、また後で決めればいいですかね。

一応、執行部からは、そういう書式が出てくるので、それを議会の意見として取りまとめて提出、提出しなくても、次の12日のタイミングで、そこで決定をすればいいということだと思います。

12日の段階で、最終的に議会として取りまとめて提出するというよりも、この事項について決めていくということで、12日の新庁舎建設特別委員会で、一つ一つそこに対して答えを出していくという形で、お答えするという形でよろしいでしょうか。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 12日の新庁舎建設特別委員会の中で、1つずつ決めていただくということですよ、決まった内容を、私が12日に預かるということではなくて、12日の会議で1個ずつ、皆様のご意見が決まっていくということでもよろしければ、最後に議会事務局が取りまとめていただいて、その新庁舎建設特別委員会の当日じゃなくて、取りまとめて、後日、集計結果をいただければと思います。

○上野尚徳委員長 企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 今、委員長がおっしゃったのは、12日に答えだけ出せばよろしいですかということで、よろしいですよ。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 答えをいただければ、紙で頂く必要は、この場で、じゃ一応、12日の段階で、皆さんの口頭の部分で一応決まりましたということで、委員長の発言があれば、そこで私たちは記録として残しますので、当然、それで大丈夫です。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 ちょっと私が言い出したのは、このアンケートみたいなのが、議員16名、

ばらばらではどうしようもないなど。この新庁舎建設特別委員会で示しがつかないし、まして決めかねると、1日でね。

ですから、恐らく会派でもむ、たたき台にしてもらおうという意味だったらいいかと思うんですよね。代表、会派から出ている、あるいは代表をされているんですから、そこら辺はもうまとめて出てきてもらわないと、決めようがないというふうに思うんですけれども。

委員長、そういうことではないのか、確認をお願いします。

○上野尚徳委員長 私の認識、先に述べさせていただきますと、今頂いた書式を使って、これは我々新庁舎建設特別委員会でどう運用するかなんですけれども、会派に持ち帰っていただいて検討していただきますよと。そこに、会派ごとにこれを提出していただいて、時間があれば、取りまとめたところなんですけれども、実際問題、少し難しい部分もあるのかなと思いますので、まずは会派に持ち帰っていただいて、結論を出す。それを持ち合って、12日のときに議論をしながら決める。決めたことを、そのままお伝えする形で最終決定という認識であります。

そういった形で、委員の皆様もご理解……

藤原委員。

○藤原義春委員 ちらっと、できたら全員のほうがいいとは思ったんですけれども、やっぱり今、青木副委員長が言っていたように、やっぱり会派で、そこでもんで、またここでもむというほうが、ある程度方向性が出るし、数字だけ渡してもしようがないわけですよね。だから、やっぱりそのほうがいいのかなとは思いますが。

○上野尚徳委員長 五味委員。

○五味雅美委員 この資料は、もう全議員、見られるんですか。新庁舎建設特別委員会以外のメンバーも。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 現在は、委員の皆様の制限になっていますので、この後、回答用紙をお出しするのと併せて、議会事務局の設定になるかと思うんですが、全議員が見られるようにということによろしいですか。

〔「全部出したほうがいいよ、全部」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 事務局長。

○森田範仁事務局長 この新庁舎建設特別委員会、終了した段階で、議員各位に見られるような形を取らせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

ほかにありますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。

暫時休憩いたします。

休憩 午後 4時15分

再開 午後 4時16分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

青木委員。

○青木久男副委員長 すみません。いつ、その他の話があるのかなと思って。その他で、その他かもしれませんけれども、私が最初に申し上げました、いわゆる図書館関係の設計の段階等で、生涯学習課、ちょっと私、勘違いしまして、教育委員会だったというのを勘違いしました。教育委員会の関与はということで、これから2階にすばらしい図書室をつくと。それで、図書館関係の審議機関である図書館協議会というんでしょうか、そういう人たちの関与というのは、これからどのくらい期待されておるのか、伺います。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 生涯学習課との協議もやる中での話なんですけれども、図書館協議会という諮問機関がございますので、そちらにもご意見賜る機会があるかと思えます。そちらの開催頻度とかは、通常年に2回ぐらいをやっているそうなんです、定例会に合わせた形だとうまくはまらないかもしれませんので、協議の上、図書館協議会とは、またお話するようなことになるかなというところは、生涯学習課長ともお話をしているところでもあります。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 図書館協議会というんですか、図書館運営について、全責任とは言いませんけれども、かなりの責任を負っているという方の部署ではないかと思えますので、それを抜きにして、図書館配置がどうの云々というのは、ちょっと考え直していただかなくちゃいけないということで、今後、そちらの、年に一度、二度じゃなくて、できる限り教育委員

会で話を通していただきたいというふうに思うんですけども、いかがですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 これから新しい図書館をつくるという部分で、コンセプトとかをしっかりとイメージしていかなくちゃいけない。それを設計に反映させていくという、あと運用ですね。どう使っていくのかという部分もありますので、そういった部分では、ご意見を図書館協議会にいただくというのもあるかと思しますので、その辺はしっかりやっていきたいと思えます。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

ほかにありますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。

ないようですので、ここで執行部の退席をお願いいたします。

暫時休憩いたします。

休憩 午後 4時19分

再開 午後 4時19分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

先ほどのアンケート用紙といいますか、回答用紙に関しましてですけれども、全議員に一度配付をさせていただこうと思えます。その上で、各会派でまとめて提出していただく、それで12日に議論をしたいと思えます。

そういった方向で進めようと思えますが、よろしいですか。

[「異議なし」と言う人あり]

○上野尚徳委員長 栗原委員。

○栗原恵子委員 平面図も、回答、また作っていただけるとのことですね。

○上野尚徳委員長 今あるやつは、全部見られるようにいたします。

ほかにありますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

以上で、本日予定されていた内容は全て終了しました。

閉会の前に、副委員長より挨拶をお願いします。

○青木久男副委員長 朝から長い間、ご苦勞様でした。

○上野尚徳委員長 以上をもちまして閉会といたします。

お疲れさまでした。

閉会 午後 4時21分